

● 中期財政計画

滑川市健全な財政に関する条例の規定により、中期財政計画を定めたので、お知らせします。
中期財政計画は、滑川市総合計画に掲げられている施策・事業の着実な推進に向けて、中期的な財政収支の見通しをたて、現在及び将来における行財政運営上の課題を明らかにしながら、計画的かつ健全な財政運営を行っていくための指針とするものです。

なお、この計画は一定の前提条件での試算であり、財政環境は社会経済情勢の変化や地方財政制度の動向等に大きく左右されることから、毎年、最新の財政事情を踏まえて見直すすることとしています。

(1) 計画期間

計画期間は、令和7年度から令和11年度までの5年間とします。

(2) 対象会計

行政運営の基本的な経費全般を計上する一般会計を対象とします。

一般会計における歳入の見込み及び歳出の計画額

◆ 歳入

(単位:百万円)

区 分	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
地方税	5,149	5,217	5,180	5,179	5,178
地方譲与税等	1,008	1,001	999	997	995
地方交付税	2,648	2,607	2,645	2,614	2,633
国県支出金	3,965	3,425	3,446	3,449	3,556
地方債	751	566	669	615	809
その他	3,292	2,279	2,346	2,432	2,548
歳入合計	16,813	15,095	15,285	15,286	15,719

◆ 歳出

(単位:百万円)

区 分	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
義務的経費	7,188	7,026	7,098	7,183	7,241
人件費	2,385	2,377	2,385	2,407	2,401
扶助費	3,877	3,753	3,779	3,805	3,832
公債費	926	896	934	971	1,008
投資的経費	2,017	1,628	1,788	1,698	2,118
その他の経費	7,608	6,441	6,399	6,405	6,360
歳出合計	16,813	15,095	15,285	15,286	15,719

一般会計における地方債残高の見込み

(単位:百万円)

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
地方債残高	8,730	8,450	8,242	7,947	7,813

財政調整基金等の残高の見込み

(単位:百万円)

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
財政調整基金	2,312	2,255	2,119	1,873	1,597
減債基金	1,724	1,565	1,405	1,256	1,107
公共施設整備基金	1,699	1,600	1,501	1,402	1,202
計	5,735	5,420	5,025	4,531	3,906

概要と課題

計画期間内においては、滑川市総合計画に基づき、財政健全性の確保に努めながら、総合的かつ計画的に取り組んでいくこととしています。

歳入においては、賃上げによる個人所得の増加により市民税は増収が見込まれるものの、固定資産税は評価替えに伴う減収が見込まれます。

地方債残高については、交付税の代替財源である臨時財政対策債の残高が59%以上を占めており、継続実施している道路改良事業等の建設事業、SDGs・脱炭素社会の推進や公共施設の老朽化対策にかかる地方債などを考慮しても、減少傾向で推移するものと見込んでおります。

基金残高については、総合計画に定める各種事業の推進や下水道事業をはじめとする公営企業等の地方債の償還に充てる繰出金の増加、公共施設の整備等により、年度間の財源不足の不均衡を調整するための財政調整基金や減債基金、公共施設整備基金の減少が見込まれます。

加えて、扶助費の増加や、賃金や物価の上昇による人件費や物件費の増加など、今後も厳しい財政状況が続くものと予測されることから、引き続き徹底した経費の節減合理化を図るとともに、財源の重点的かつ効率的な配分による財政運営を行っていく必要があります。